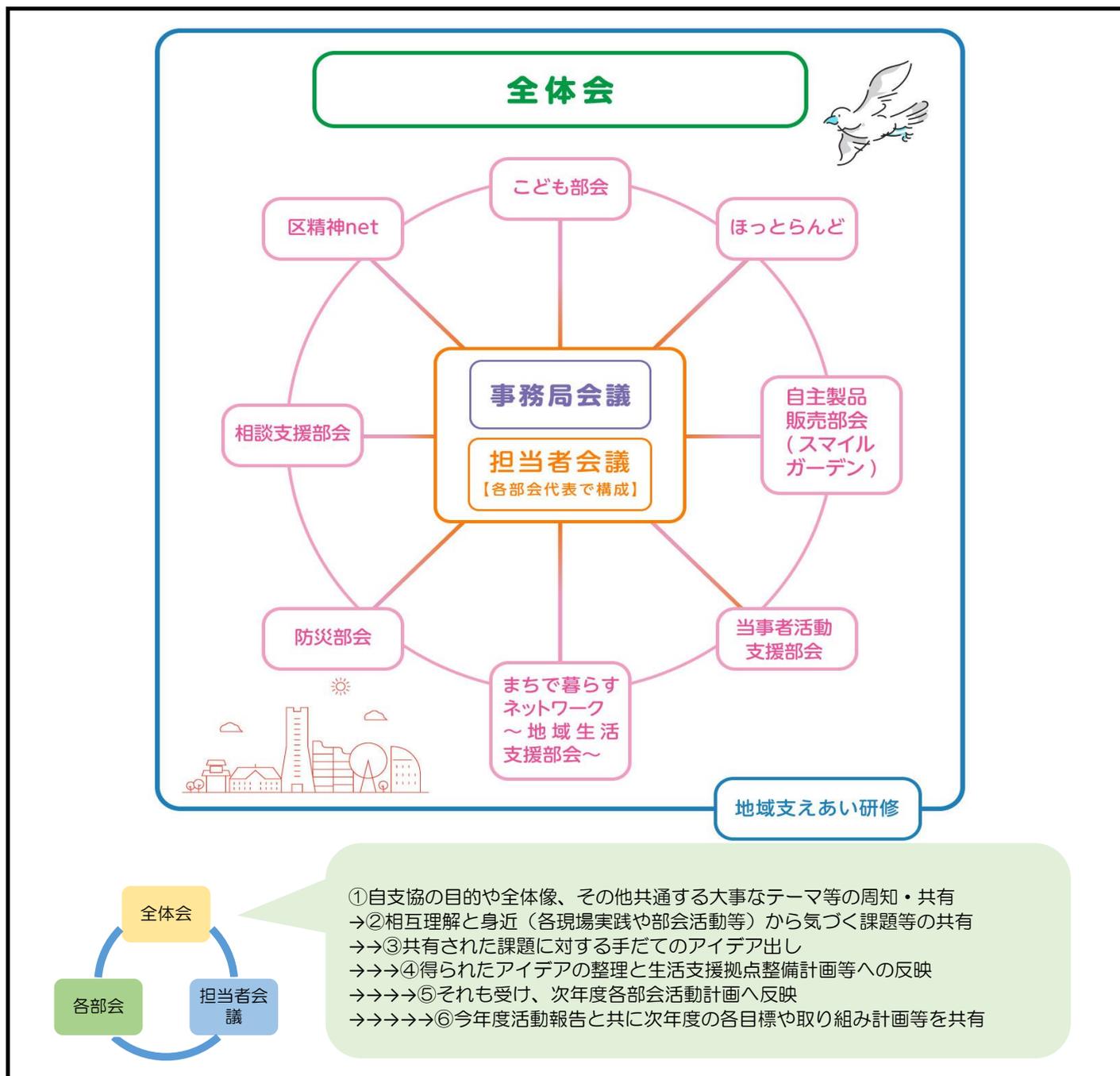


1 保土ヶ谷区障害者自立支援協議会／協議の場（にも包括）組織図



2 保土ヶ谷区障害者自立支援協議会の特徴（セールスポイント）

- ・事務局員が3機関の他、機能強化型地域活動ホーム、障害福祉サービス事業者や区社協で構成されており、様々な立場から意見を出し合い、地域の情報共有や検討が出来る。
- ・自立協立ち上げ以前から地域ニーズをもとに協議の場を作り、それが部会として設立してきた歴史がある。また部会が細分化されていることで、明確な目的で運営出来ている。
- ・自立協の各部会・担当者会・全体会が拠点整備計画とも連動し、PDCAサイクルで運営出来ている。

部会名：		事務局会議			
部会長（氏名・所属先）：		石田朗大（夢2 上星川）		副部会長（氏名・所属先）：	
その他事務局員（氏名・所属）：		市川（保土ヶ谷区役所高齢・障害支援課）、増元（保土ヶ谷区役所こども家庭支援課）、大竹（保土ヶ谷区社協）、戸村（恵和）、島田・早坂（ほどがや希望の家）、平良（生活支援センター）、田中（わおん相談支援事業所）、遠藤（保土ヶ谷区基幹）			
問合せ先	氏名：	石田朗大		電話：	045-442-3121
	所属先：	夢2 福祉会		メール：	ishida-a@yume21.net
構成機関	相談支援従事者	1	就労支援センター		発達障害者支援センター
	障害福祉サービス事業者	3	医療機関		教育関係機関
	民間企業		高齢者介護の関係機関		当事者・当事者団体
	当事者の家族		権利擁護関係団体・者		大学等
	公共職業安定所		保健所・保健センター		保育所
	児童相談所		身体障害者相談員		知的障害者相談員
	民生・児童委員		地域住民代表		区福祉保健センター 1
	基幹相談支援センター	1	生活支援センター	1	地域ケアプラザ
社会福祉協議会	1	その他		合計	8
実施概要	区協議会の進行状況や課題について整理し、進行管理を行う。事務局構成員が担当する各専門部会等で協議されている内容を把握し、全体会における全体への周知の検討や、担当者会議における協議内容の事前整理などを行う。				
年間目標	①区と各部会と連携を強化し全体会の参加者を80名以上とする。②各現場での事例の報告会を実施することにより、区内福祉関係者のつながりとその連続性を高め、区の障害児・者の地域生活の充実と福祉の発展を目指す。③区において「障害者権利条約をどのように実現するか」の視点をもって地域づくりを行い、区内事業所一斉アクションを継続する。④各部会や担当者会議で出された意見や課題を整理し、担当者会議や全体会で提案する機能を強化する。				
月	活動内容				会議開催日時
4月	R7年度事務局会議体制・予定・方針確認、5/15全体会の内容・構成確認、6/3担当者会議の内容確認、区制100周年、予算、各部会・3機関報告、（子どもの権利条約批准日1994年4月22日）				4月18日
5月	5/15全体会の振り返り、6/3担当者会議の構成確認、各部会・3機関報告				5月16日
6月	6/3担当者会議の振り返り、拠点整備、区制100周年、各部会・3機関報告				6月20日
7月	10/7全体会の内容検討、予算確認、各部会・3機関報告、拠点整備、区制100周年、一斉アクション				7月18日
8月	10/7全体会の構成検討、各部会・3機関報告、組織・運営の点検				8月21日
9月	10/7全体会の構成確認、11/10担当者会議の内容確認、中間部会活動・収支報告、各部会・3機関報告、3機関会議調整（拠点整備計画案）				9月19日
10月	11/10担当者会議の構成確認、10/7代表者会議の振り返り、各部会・3機関報告				10月17日
11月	11/10担当者会議の振り返り、予算執行状況、各部会・3機関報告、拠点整備計画案、区制100周年、一斉アクション				11月21日
12月	予算執行状況、3機関会議調整（拠点整備計画案）、一斉アクション、次年度事業計画・組織				12月19日
1月	3/3担当者会議の内容確認、各部会・3機関報告、次年度事業計画課題整理、障害者権利条約区内一斉アクション（批准日2014年1月20日）、組織・運営の点検				1月16日
2月	3/3担当者会議の構成確認、当年度振り返りと次年度活動計画・予算案・組織検討、各部会・3機関報告				2月20日
3月	3/3担当者会議の振り返り、当年度振り返りと次年度活動計画・予算案・組織確認、各部会・3機関報告、次年度全体会の内容検討				3月13日
必要予定の予算とその内容 ・自立協ホームページ更新委託費 130,000円					
<p>その他自由記載（部会活動を通して、区の障害福祉についてや区自立支援協議会について、より「こうなったらいいな」「これができたらいいな」などと共有できた課題についてのご記入をお願いします。）</p> <p>全体会(5月、10月)、担当者会議(6月、11月、3月)と事務局会議が連動し、区の障害福祉の連携（ネットワーク）と地域づくりを行う。 重要：自立支援協議会とほっとなまちづくり（推進会議）との連動 必要：全体会、担当者会議で、障害福祉のみならず、区と区民の福祉の状況を、各事業所と共有を行う。地域生活支援拠点登録事業所との協議。日中支援型グループホームの状況報告の確認。 課題：区制100周年活動団体として活動するかどうか、ワーキンググループを作るかどうか。組織・運営の点検。</p>					

部会名：		全体会・担当者会				
部会長（氏名・所属先）：	石田（社会福祉法人 夢21福祉会）	副部会長（氏名・所属先）				
その他事務局員（氏名・所属）：	小堀（保土ヶ谷区役所高齢・障害支援課）、増元（保土ヶ谷区役所子ども家庭支援課）、大竹（保土ヶ谷区社協） 戸村（恵和）、島田・早坂（ほどがや希望の家）、平良（生活支援センター）、田中（わおん相談支援事業所）、 遠藤（保土ヶ谷区基幹）					
問合せ先	氏名：	遠藤 菜穂		電話：	045-333-8611	
	所属先：	保土ヶ谷区基幹相談支援センター		メール：	hodogaya-kan@hodogayayume.onmicrosoft.com	
構成機関	相談支援従事者	27	就労支援センター	2	発達障害者支援センター	1
	障害福祉サービス事業者	86	医療機関	6	教育関係機関	9
	民間企業	0	高齢者介護の関係機関	1	当事者・当事者団体	2
	当事者の家族	3	権利擁護関係団体・者	1	大学等	0
	公共職業安定所	0	保健所・保健センター	0	保育所	0
	児童相談所	1	身体障害者相談員	0	知的障害者相談員	0
	民生・児童委員	0	地域住民代表	0	区福祉保健センター	1
	基幹相談支援センター	1	生活支援センター	1	地域ケアプラザ	8
社会福祉協議会	1	その他	6	合計	157	
実施概要	<p>全体会（2回）、担当者会（3回）、3機関定例CCとの共催（1回）を以下の狙いで循環。 ①自支協の目的や全体像、その他共通する大事なテーマ等の周知・共有→②相互理解と身近（各現場実践や部会活動等）から気づく課題等の共有→③共有された課題に対する手だてのアイデア出し→④得られたアイデアの整理と地域生活支援拠点整備計画等への反映→⑤それも受け次年度各部会活動計画へ反映→⑥今年度活動報告と共に次年度の各目標や取り組み計画等を共有</p>					
年間目標	<p>各現場での日頃の実践（支援や地域交流等）の好事例を共有し、その実践を区域に拡げて地域に共に助け合える人を増やしていくことで、障害のある方も暮らしやすい保土ヶ谷区の実現を目指す。そのために各部会の年間目標、拠点整備計画やにも包括が地域福祉保健計画と連動すべく一歩一歩を着実に、具体的に実現させていく。</p>					
月	活動内容				会議開催日時	
4月						
5月	（第1回全体会）/場所：保土ヶ谷公会堂 1号会議室 自支協の目標や全体像等の再周知。各部会の前年度報告と今年度計画、拠点整備計画、区制100周年イベント等の共有。（+その他必要に応じ）				5/15（木） 14:00-16:30	
6月	（第1回担当者会）/場所：保土ヶ谷区役所地下会議室 各部会活動について（現状や展望、気づきや課題、どうしていけるとよりよいか、区制100周年の件など）意見交換（+その他必要に応じ）				6/3（火） 14:00-16:30	
7月						
8月						
9月						
10月	（第2回全体会）/場所：保土ヶ谷公会堂 1号会議室 各部会中間報告。地域との連携、身近（各現場実践や部会活動等）から気づく課題等の共有（+その他必要に応じ）				10/7（火） 14:00-16:30	
11月	（第2回担当者会）/場所：保土ヶ谷区役所地下会議室 第2回全体会結果の共有とあらためて各部会活動を通して気づけた地域で共通する課題の共有。その上で手立てのアイデア出し。（+その他必要に応じ）				11/10（月） 14:00-16:30	
12月	区3機関定例カンファレンスとの協働。アイデア提案や協議				12/10（水） 9:30-11:30	
1月						
2月						
3月	（第3回担当者会議）/場所：保土ヶ谷区役所地下会議室 地域生活支援拠点整備計画等の共有。各部会の今年度報告書と次年度計画書の共有。（+その他必要に応じ）				3/3（月） 14:00-16:30	
必要予定の予算とその内容 自立支援協議会全体で62万円の予算計上。（うち、ホームページの委託更新費は13万円）						
その他自由記載（部会活動を通して、区の障害福祉についてや区自立支援協議会について、より「こうなったらいいな」「これができたらいいな」などと共有できた課題についてもご記入をお願いします。） 地域づくりのためには、自立協以外の団体との共催・協働・協賛等を積極的に進め、他分野多職種との連携を気軽にできる関係性が区域で構築されることが望ましい。これが当たり前にできると、保土ヶ谷は誰もが住みやすいまちになる。						

部会名：		区精神net			
部会長（氏名・所属先）：		葛西（銀河 和田町）		副部会長（氏名・所属先）：	
		雨宮（リビットはうす）			
その他事務局員（氏名・所属）：保土ヶ谷区役所、保土ヶ谷区生活支援センター、保土ヶ谷区基幹相談支援センター					
問合せ先	氏名：	平良（たいら）		電話：	045-333-6111
	所属先：	保土ヶ谷区生活支援センター		メール：	hodogaya-s.c@ysjk.jp
構成機関 (事業所・人数)	相談支援従事者	2(2)	就労支援センター	2(2)	発達障害者支援センター
	障害福祉サービス事業者	15(17)	医療機関	4(4)	教育関係機関
	民間企業		高齢者介護の関係機関		当事者・当事者団体
	当事者の家族	1(3)	権利擁護関係団体・者		大学等
	公共職業安定所		保健所・保健センター	1(2)	保育所
	児童相談所		身体障害者相談員		知的障害者相談員
	民生・児童委員		地域住民代表		区福祉保健センター
	基幹相談支援センター	1(2)	生活支援センター	1(4)	地域ケアプラザ
社会福祉協議会	1(1)	その他		合計	
					33(42)
実施概要	広く精神保健福祉分野に関連する関係者同士の関係づくりを一層強化し、「保土ヶ谷に住んでよかった」と思えるまちづくりを目指すことを大目標に、主に事例検討や地域の共通課題の協議、その他つながり強化の取り組み等を行います。「コア会議」を中心にマネジメントを行い、事例検討等を軸にした「全体会」に加え、地域移行・定着の推進を主テーマとした「ほどほどの会」と、「アウトリーチ支援チーム員会議」の2つの分科会の構成です。				
年間目標	「皆が主役！誰でも自分らしく暮らせるためにつながり支えあう区精神ネット！」というスローガンを掲げ、関係機関同士のつながりのさらなる強化、新たな普及啓発イベントの企画・実施。また部会活動を通じた区体制整備に関連する気づきや解決アイデア等を協議会全体にも発信する。				
月	活動内容				会議開催日時
4月	精神netコア会議（毎月第4水曜日）：全体の進捗共有や検討事項 全体会（毎月第2火曜）：事業所紹介・自己紹介。今年度の目標と予定の共有 アウトリーチ支援チーム員会議（毎月第2火曜日）：個別の支援検討・モニタリング ほどほどの会（毎月第3火曜日）：会の目的の共有と年間予定打ち合わせ				4月8日（火） 16:00～17:30
5月	精神netコア会議（毎月第4水曜日）：全体の進捗共有や検討事項 全体会（毎月第2火曜）：事例検討、その他 アウトリーチ支援チーム員会議（毎月第2火曜日）：個別の支援検討・モニタリング ほどほどの会（毎月第3火曜日）：会の運営やあり方検討				5月13日（火） 16:00～17:30
6月	精神netコア会議（毎月第4水曜日）：全体の進捗共有や検討事項 全体会（毎月第2火曜）：事例検討、その他 アウトリーチ支援チーム員会議（毎月第2火曜日）：個別の支援検討・モニタリング ほどほどの会（毎月第3火曜日）：事例検討（入院中のケース）もしくは協働活動検討・実施				6月10日（火） 16:00～17:30
7月	精神netコア会議（毎月第4水曜日）：全体の進捗共有や検討事項 全体会（毎月第2火曜）：事例検討、その他 アウトリーチ支援チーム員会議（毎月第2火曜日）：個別の支援検討・モニタリング ほどほどの会（毎月第3火曜日）：事例検討（入院中のケース）もしくは協働活動検討・実施				7月8日（火） 16:00～17:30
8月	精神netコア会議（毎月第4水曜日）：全体の進捗共有や検討事項 全体会（毎月第2火曜）：事例検討、その他 アウトリーチ支援チーム員会議（毎月第2火曜日）：個別の支援検討・モニタリング ほどほどの会（毎月第3火曜日）：事例検討（入院中のケース）もしくは協働活動検討・実施				8月12日（火） 16:00～17:30
9月	精神netコア会議（毎月第4水曜日）：全体の進捗共有や検討事項 全体会（毎月第2火曜）：上半期の事例検討を通して上がった共通課題等について協議 アウトリーチ支援チーム員会議（毎月第2火曜日）：個別の支援検討・モニタリング ほどほどの会（毎月第3火曜日）：上半期振り返り（気づき等の整理）				9月9日（火） 16:00～17:30
10月	精神netコア会議（毎月第4水曜日）：全体の進捗共有や検討事項 全体会（毎月第2火曜）：事例検討、その他 アウトリーチ支援チーム員会議（毎月第2火曜日）：個別の支援検討・モニタリング ほどほどの会（毎月第3火曜日）：事例検討（入院中のケース）もしくは協働活動検討・実施				10月14日（火） 16:00～17:30
11月	精神netコア会議（毎月第4水曜日）：全体の進捗共有や検討事項 全体会（毎月第2火曜）：事例検討、その他 or わいわいフェスティバル アウトリーチ支援チーム員会議（毎月第2火曜日）：個別の支援検討・モニタリング ほどほどの会（毎月第3火曜日）：事例検討（入院中のケース）もしくは協働活動検討・実施				11月9日（日） 10:00～14:00
12月	精神netコア会議（毎月第4水曜日）：全体の進捗共有や検討事項 全体会（毎月第2火曜）：事例検討、その他 ほどほどの会（毎月第3火曜日）：事例検討（入院中のケース）もしくは協働活動検討・実施 アウトリーチ支援チーム員会議（毎月第3水曜日）：支援ケース共有・検討				12月9日（火） 16:00～17:30
1月	精神netコア会議（毎月第4水曜日）：全体の進捗共有や検討事項 全体会（毎月第2火曜）：9月の協議を受け、来年度に向けたアイデア出し⇒計画等への反映 アウトリーチ支援チーム員会議（毎月第2火曜日）：個別の支援検討・モニタリング ほどほどの会（毎月第3火曜日）：事例検討（入院中のケース）もしくは協働活動検討・実施				2026年1月13日（火） 16:00～17:30
2月	精神netコア会議（毎月第4水曜日）：全体の進捗共有や検討事項 全体会（毎月第2火曜）：区精神net全体の年間報告と次年度、にも包括シートの共有。 アウトリーチ支援チーム員会議（毎月第2火曜日）：個別の支援検討・モニタリング ほどほどの会（毎月第3火曜日）：事例検討（入院中のケース）もしくは協働活動検討・実施				2026年2月10日（火） 16:00～17:30
3月	精神netコア会議（毎月第4水曜日）：全体の進捗共有や検討事項 全体会（毎月第2火曜）：総括と次年度の予定について アウトリーチ支援チーム員会議（毎月第2火曜日）：モニタリング・総括と次年度について ほどほどの会（毎月第3火曜日）：総括と次年度の予定について				2026年3月10日（火） 16:00～17:30
必要予算の予算とその内容 あるとすれば、共催研修等の講師謝金とイベント実施の諸費用。（1万円～5万円程度）					
その他自由記載（部会活動を通して、区の障害福祉についてや区自立支援協議会について、より「こうなったらいいな」「これができたらいいな」などと共有できた課題についてもご記入お願いします。）					

部会名：		ほっとらんど			
部会長（氏名・所属先）：		カ石純子・トラック		副部会長（氏名・所属先）：	
その他事務局員（氏名・所属）：神保（ほどがや希望の家）田村（夢21西谷）早川（ワークショップ夢21）鳥海（社会福祉協議会）					
問合せ先	氏名：	カ石純子		電話：	045-332-2939
	所属先：	トラック		メール：	npo_truck_2001@yahoo.co.jp
構成機関	相談支援従事者		就労支援センター		発達障害者支援センター
	障害福祉サービス事業者	4	医療機関		教育関係機関
	民間企業		高齢者介護の関係機関		当事者・当事者団体
	当事者の家族		権利擁護関係団体・者		大学等
	公共職業安定所		保健所・保健センター		保育所
	児童相談所		身体障害者相談員		知的障害者相談員
	民生・児童委員		地域住民代表		区福祉保健センター
	基幹相談支援センター		生活支援センター		地域ケアプラザ
	社会福祉協議会	1	その他		合計
実施概要	事業所外（西谷地区センター等）でのコーヒー販売等を定期的に行い、当事者の「社会参加」、「地域活動」、「地域住民との交流」の機会とする。また関係機関のネットワークを活かし、当事者が地域で活躍できる機会を試行する。				
年間目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ほっとらんどの活動を周知し、当事者と地域との交流の機会を持つ。 ・安定した活動ができるように事業所間で連携を図り、可能な限りで開店日を増やしていく。 				
月	活動内容				会議開催日時
4月					4月1日
5月					5月13日
6月	ほっとらんど実行委員会の開催				6月3日
7月					7月1日
8月					8月5日
9月					9月2日
10月					10月7日
11月	イベント活動：西谷地区センター文化祭				11月4日
12月					12月2日
1月					1月6日
2月					2月3日
3月	会計監査				3月3日
必要予定の予算とその内容					
<p>その他自由記載（部会活動を通して、区の障害福祉についてや区自立支援協議会について、より「こうなったらいいな」「これができるいいな」などと共有できた課題についてもご記入をお願いします。）</p>					

部会名：		自主製品販売部会				
部会長（氏名・所属先）：		金井（ゆめわーく）		副部会長（氏名・所属先）： 武藤（ほどがやカルガモの会）		
その他事務局員（氏名・所属）： 会計 カ石（トラック） 会計補佐 安彦（ダンボのお店） 小堀係長（保土ヶ谷区高齢・障害支援課）						
問合せ先	氏名：	金井		電話：	045-744-9404	
	所属先：	ゆめわーく		メール：	etsuko.k@hodogayayume.onmicrosoft.com	
構成機関	相談支援従事者		就労支援センター		発達障害者支援センター	
	障害福祉サービス事業者	14	医療機関		教育関係機関	
	民間企業		高齢者介護の関係機関		当事者・当事者団体	
	当事者の家族		権利擁護関係団体・者		大学等	
	公共職業安定所		保健所・保健センター		保育所	
	児童相談所		身体障害者相談員		知的障害者相談員	
	民生・児童委員		地域住民代表		区福祉保健センター	1
	基幹相談支援センター		生活支援センター		地域ケアプラザ	
社会福祉協議会	1	その他		合計	16	
実施概要	パンやお菓子、手工芸品などを作っている区内の障害福祉事業所が集まり、自主製品の販売推進や障害者の社会参加、地域交流の場としての自主製品販売場所の拡大をめざして活動。区役所や地域の大型ショッピングモールなどの販売拠点で自主製品販売会を行い、毎月1回の部会会議を実施。					
年間目標	障害者の社会参加、工賃向上、地域交流のため自主製品販売の充実、促進を目指す					
月	活動内容				会議開催日時	
4月	会計監査、自主製品販売強化実行委員会会議 区役所販売、イオン天王町SC出張販売（16日）				15日	
5月	自主製品販売強化実行委員会会議 区役所販売、相鉄線星川駅出張販売（21日～23日）、イオン天王町SC出張販売（14日）				20日	
6月	自主製品販売強化実行委員会会議 区役所販売、イオン天王町SC出張販売（18日）				17日	
7月	自主製品販売強化実行委員会会議 区役所販売、イオン天王町SC出張販売				15日	
8月	自主製品販売強化実行委員会会議 区役所販売、イオン天王町SC出張販売				19日	
9月	自主製品販売強化実行委員会会議 区役所販売、イオン天王町SC出張販売				16日	
10月	自主製品販売強化実行委員会会議 区役所販売、イオン天王町SC出張販売、相鉄線星川駅出張販売（20日～24日）				21日	
11月	自主製品販売強化実行委員会会議 区役所販売、イオン天王町SC出張販売				18日	
12月	自主製品販売強化実行委員会会議 区役所販売、イオン天王町SC出張販売				16日	
1月	自主製品販売強化実行委員会会議 区役所販売、イオン天王町SC出張販売				20日	
2月	自主製品販売強化実行委員会会議 区役所販売、イオン天王町SC出張販売				17日	
3月	自主製品販売強化実行委員会会議 区役所販売、イオン天王町SC出張販売				17日	
必要予定の予算とその内容 0円（保土ヶ谷区障害者地域支えあい連携推進事業補助金により302,000円予定（ボランティア謝金、広報物製作等））						
その他自由記載（部会活動を通して、区の障害福祉についてや区自立支援協議会について、より「こうなったらいいな」「これができたらいいな」などと共有できた課題についてもご記入をお願いします。）						
上記の他、年に数回西谷浄水場販売を予定。県商工高校とのコラボ企画も継続予定。 イオン販売や星川駅販売の際、昨年度から行っていた「福祉のよろず相談」ブースの継続設置希望。						

部会名：		当事者活動支援部会			
部会長（氏名・所属先）：		竹内氏		副部会長（氏名・所属先）：	
その他事務局員（氏名・所属）：当事者、ときわ虹の会、すまいる 生活支援センター、きてん、基幹、区社協					
問合せ先	氏名：	早坂		電話：	045-333-6964
	所属先：	NPOきてん		メール：	s1hdes654321@gmail.com
構成機関	相談支援従事者		就労支援センター		発達障害者支援センター
	障害福祉サービス事業者	1	医療機関		教育関係機関
	民間企業		高齢者介護の関係機関		当事者・当事者団体・家族 6
	権利擁護関係団体・者		大学等		公共職業安定所
	保健所・保健センター		保育所		児童相談所
	身体障害者相談員		知的障害者相談員		民生・児童委員
	・会議を月に1回程度実		地域住民代表		区福祉保健センター 1
	基幹相談支援センター	1	生活支援センター		地域ケアプラザ
	社会福祉協議会	1	その他		合計 10
実施概要	障害当事者が、権利の主体として主体的に参加するための方策を検討し、それを区域で具体化させる。活動に通じて当事者間のつながりを広げていく。また啓発啓蒙活動を行い、地域の中で障害当事者が「普通」に生きている事を地域住民に知ってもらう。				
年間目標	<ul style="list-style-type: none"> ・会議を月に1回程度実施。当事者・家族の交流を深めながら、地域や支援者向け啓発活動を企画する。 ・新たな部会員を常に迎えやすい部会とする。 ・部会員の交流や情報交換を深める。 ・当事者が楽しめる祭り、イベントの開催の企画。 ・福祉教育との連携 				
月	活動内容				会議開催日時
4月	顔合わせ・年間スケジュール確認				活動ホームゆめ4/16 17:30~18:30
6月	部会員の交流、情報交換（茶話会）				活動ホームゆめ6/11 13:30~14:30
8月	研修：電話リレーサービスについて				保土ヶ谷公会堂（予定）日時未定
10月	啓発活動の企画・取り組み				活動ホームゆめ10/15 17:30~18:30
11月					
12月	ゆめ初夢まつりへの企画				
1月	年間報告・次年度計画検討				活動ホームゆめ1/14 17:30~18:30
2月	年間報告・次年度計画検討				活動ホームゆめ2/18 17:30~18:30
3月					
必要予定の予算とその内容					
<p>その他自由記載（部会活動を通して、区の障害福祉についてや区自立支援協議会について、より「こうなったらいいな」「これができるならいいな」などと共有できた課題についてもご記入をお願いします。）</p> <p>区制100周年イベントに向けた企画検討を行うR6部会で挙げたテーマ案を軸に、今年度の部会で具体的な準備を始動する（WGの立ち上げなど） テーマ案：①この10年で変わった事、変わらない事②障害のある方をどう思っているか？③皆が住みやすく偏見のない保土ヶ谷区にするには？</p>					

部会名：		防災部会			
部長（氏名・所属先）：		菅田氏（ときわ虹の会）		副部長（氏名・所属先）：	
		中戸川氏（たちばな会）			
その他事務局員（氏名・所属）：戸村氏（いわまワークス）、遠藤氏（夢21上星川）、島田氏・早坂氏（きてん）、（区役所）、（区社協）、（基幹）吉田氏					
問合せ先	氏名：	早坂氏		電話：	045-333-6964
	所属先：	NPOきてん		メール：	s1hdes654321@gmail.com
構成機関	相談支援従事者		就労支援センター		発達障害者支援センター
	障害福祉サービス事業者	8	医療機関		教育関係機関
	民間企業		高齢者介護の関係機関		当事者・当事者団体・家族
	権利擁護関係団体・者		大学等		公共職業安定所
	保健所・保健センター		保育所		児童相談所
	身体障害者相談員		知的障害者相談員		民生・児童委員
	主任児童委員		地域住民代表		区福祉保健センター
	基幹相談支援センター	1	生活支援センター		地域ケアプラザ
	社会福祉協議会	1	その他	2	合計
実施概要	保土ヶ谷区における自然災害時の障害のある方たちへの支援について、課題や問題点を抽出し、円滑に防災対策が進められるよう準備を整え、併せて地域での防災意識を高める取り組みを行っていく。				
年間目標	<ul style="list-style-type: none"> 被災地障害者センター横浜ほどがやの運営上の課題の整理・解決、シミュレーション訓練をもとに「開設・運営マニュアル」を作成する。 能登で被災された事業所等とリモートでの情報交換 各事業所の防災に対する取り組み（BCPの話など） 				
月					
4月(事務局)	被災地障害者センター横浜ほどがや（以下センター）の「開設・運営マニュアル」に見直し、LINEオープンチャットの練習等				活動ホームゆめ4/16 16:00～17:30
6月	新規参加者への部会での取り組みの紹介、センター「開設・運営マニュアル作成」の紹介 ・防災についての情報交換				活動ホームゆめ6/11 16:00～17:30
8月(事務局)	センター開設・運営訓練の準備、防災HPの作成、情報交換など				活動ホームゆめ8/20 16:00～17:30
10月	センター開設・運営訓練				活動ホームゆめ 10/15 16:00～ 17:30
1月(事務局)	センター開設・運営訓練振り返り（事務局とは別に能登にて被災された事業所との情報交換）				活動ホームゆめ1/14 16:00～17:30
2月	次年度の計画				活動ホームゆめ2/18 16:00～17:30
3月					
必要予定の予算とその内容 ・自立支援協議会のHPに隠しHPを作成するための予算を確保したい。					
<p>その他自由記載（部会活動を通して、区の障害福祉についてや区自立支援協議会について、より「こうなったらいいな」「これができたらいいな」などと共有できた課題についてもご記入お願いします。）</p> <ul style="list-style-type: none"> 被災地障害者センター横浜ほどがやの取り組みを区域の事業所に広めていざという時の為に協力事業所を増やして行きたい。 障害のある方が活躍出来る防災訓練の実施 					

部会名：		まちで暮らすネットワーク～地域生活支援部会～ ※部会名変更					
部会長（氏名・所属先）：		矢田（保土ヶ谷区生活支援センター）		副部会長（氏名・所属先）：		佐野（恵和青年寮）	
その他事務局員（氏名・所属）：		石田（夢21福祉会）、島田（きてん）、大泉（十愛病院 二次相談）、佐藤雄、芳垣（保土ヶ谷区役所高齢・障害支援課）、田村・芝（保土ヶ谷区基幹相談支援センター）					
問合せ先	氏名：	矢田		電話：	045-333-6111		
	所属先：	横浜市保土ヶ谷区生活支援センター		メール：	hodogaya-s.c@ysik.jp		
構成機関	相談支援従事者	2	就労支援センター		発達障害者支援センター		
	障害福祉サービス事業者	21	医療機関	5	教育関係機関	1	
	民間企業		高齢者介護の関係機関		当事者・当事者団体		
	当事者の家族		権利擁護関係団体・者		大学等		
	公共職業安定所		保健所・保健センター		保育所		
	児童相談所		身体障害者相談員		知的障害者相談員		
	民生・児童委員		地域住民代表		区福祉保健センター	3	
	基幹相談支援センター	1	生活支援センター	1	地域ケアプラザ		
社会福祉協議会		その他		合計		34	
実施概要	・事例検討を通じて、地域課題とネットワークの課題を把握する中で、障害児者の地域の生活を支えるネットワークの構築に取り組む。 ・地域生活支援拠点の機能を理解する。 ・グループホーム交流会を行い、交流する機会の少ない世話人同士の情報交換の機会を作る。 （※前年度より変更）						
年間目標	①当部会では、生きづらさのある方を対象として、分野横断で「まちで暮らす」ことを考えていく。 ②強度行動障害は児童期から成人期に移行する課題であり、ワーキンググループを通じて、課題共有から手立ての検討を目指して活動する。③ 予防的な観点から教育機関や児童分野の支援者、こども部会等との連携を模索する。						
月	活動内容						会議開催日時
4月							
5月	【#1】地域生活支援拠点の説明、事例検討①（強度行動障害のある知的障害者の地域移行） ＝会場・区役所202会議室						5月8日 13:30～15:30
6月	〇ワーキング（テーマ：強度行動障害の支援を考える） 会場＝地活ゆめ・ボランティアルーム						6月12日 16:30～18:00
7月	【#2】グループホームスタッフ交流会 会場＝保土ヶ谷区社協・多目的研修室						7月10日 13:30～15:00
8月	〇ワーキング（テーマ：強度行動障害の支援を考える） 会場＝地活ゆめ・ボランティアルーム						8月14日 16:30～18:00
9月	【#3】上半期の振り返り報告、事例検討② 会場＝保土ヶ谷区役所202会議室						9月11日 13:30～15:00
10月	〇ワーキング（テーマ：強度行動障害の支援を考える） 会場＝地活ゆめ・ボランティアルーム						10月9日 16:30～18:00
11月	【#4】短期入所事業所、活動ホームとの情報交換会 会場＝保土ヶ谷区役所地下会議室						11月13日 13:30～15:00
12月	〇ワーキング（テーマ：強度行動障害の支援を考える） 会場＝地活ゆめ・ボランティアルーム						12月11日 16:30～18:00
1月	【#5】 N・H・K連携事業（西区基幹と地活／保土ヶ谷区基幹ち地活／恵和青年寮）の実践報告、グループワーク 会場＝保土ヶ谷区役所501.502会議室						1月8日 13:30～15:00
2月	【#6】1年間の振り返り 会場＝保土ヶ谷区役所202会議室						2月12日 13:30～15:00
3月	〇ワーキング（テーマ：強度行動障害の支援を考える） 会場＝保土ヶ谷区役所202会議室						3月12日 13:30～15:00
必要予定の予算とその内容 ・グループホーム交流会（茶菓代5,000円）							
その他自由記載（部会活動を通して、区の障害福祉についてや区自立支援協議会について、より「こうなったらいいな」「これができたらいいな」などと共有できた課題についてもご記入お願いします。）							

部会名：		相談支援部会				
部会長（氏名・所属先）：		相原（恵和相談室）		副部会長（氏名・所属先）：		田中（相談支援事業所わおん）
その他事務局員（氏名・所属）： 谷口（夢21相談支援事業所）、上村（光の丘相談室）、前沢（保土ヶ谷区生活支援センター） 遠藤・矢板（保土ヶ谷区基幹相談支援センター）、小原・山本（保土ヶ谷区役所 高齢障害支援課）						
問合せ先	氏名：	相原		電話：	045-465-6803	
	所属先：	恵和相談室		メール：	soudan@keiwa.net	
構成機関	相談支援従事者	23	就労支援センター	1	発達障害者支援センター	1
	障害福祉サービス事業者	4	医療機関	2	教育関係機関	1
	民間企業		高齢者介護の関係機関		当事者・当事者団体	
	当事者の家族		権利擁護関係団体・者	1	大学等	
	公共職業安定所		保健所・保健センター		保育所	
	児童相談所		身体障害者相談員		知的障害者相談員	
	民生・児童委員		地域住民代表		区福祉保健センター	1
	基幹相談支援センター	1	生活支援センター	1	地域ケアプラザ	
社会福祉協議会		その他	1	合計	37	
実施概要	相談支援のネットワークを構築するとともに、地域資源（インフォーマル含む）や制度等、支援に活かせる幅広い情報を共有・学ぶ場として実施する。また、それを通して本人を中心とした質の高い相談支援を実施できる人材の育成を図る。					
年間目標	<ul style="list-style-type: none"> ・相談員が一人で孤立しない為にも、相談員から相談員への助言等を行い、事業所の垣根を超えて互いに相談支援のスキルアップができる。 ・事例検討を通して自立支援協議会の他部会、高齢・児童など他分野と連携して地域課題を明確化し、解決に向けて具体的な取り組みを積み重ねていく。 					
月	活動内容					会議開催日時
4月	交流会（ミニ勉強会 地域生活支援拠点、入所施設の話 恵和青年寮 佐野氏）/場所：区役所地下会議室					4月25日（金） 15:30～17:30
5月	CW/MSW 顔合わせ / 場所：区役所 501会議室 → 交流会 場所：かるがも2階多目的ホール					5月9日（金） 9:30～11:30
6月	事例検討Ⅰ（GSV） / 場所：区役所401会議室 ※ゲスト：グリーンフォレスト 五浦氏					6月27日（金） 15:30～17:30
7月	勉強会Ⅰ テーマ： ファシリテーションについて / 場所：区役所 401会議室					7月25日（金） 15:30～17:30
8月						
9月	事例検討Ⅱ（GSV） / 場所：区役所401会議室 ※ゲスト：グリーンフォレスト 五浦氏、はなみずき 黒川氏、保土ヶ谷区生活支援センター 平良氏					9月26日（金） 15:30～17:30
10月	勉強会Ⅱ テーマ： 虐待防止 / 場所：区役所地下会議室					10月24日（金） 15:30～17:30
11月						
12月	グループワーク（初任研インターバル実習受け入れ） / 場所：区役所地下会議室					12月12日（金） 15:30～17:30
1月	事例検討Ⅲ / 場所：区役所地下会議室					1月23日（金） 15:30～17:30
2月	振り返り / 場所：区役所地下会議室					2月27日（金） 15:30～17:30
3月						
必要予定の予算とその内容						
講師謝礼金 ￥30,000×2回分 計￥60,000						
<p>その他自由記載（部会活動を通して、区の障害福祉についてや区自立支援協議会について、より「こうなったらいいな」「これができたらいいな」などと共有できた課題についてもご記入をお願いします。）</p> <p>二次相談支援機関を活用したGSVの機会を増やし、相談のスキルアップを目指したい。 部会後の交流の時間で、各自の計画書・モニタリング報告書の書き方について確認する。</p>						

【様式第1号】

保土ヶ谷区障害者地域自立支援協議会

R7年度 子ども部会年間計画書

部会名：		子ども部会				
部会長（氏名・所属先）：		山下（ゆめのね）		副部会長（氏名・所属先） 八木沢（コペルプラス天王町）		
その他事務局員（氏名・所属）：		子ども家庭支援課（高瀬）、保土ヶ谷支援学校（杉本・立花）、上菅田CP（奥井）、基幹（福永）、ゆめのね（山下、橋間）コペルプラス天王町（八木沢）上菅田特別支援学校（北）、すみれ園（鈴木）				
問合せ先	氏名：	遠藤・福永		電話：	045-333-8611	
	所属先：	保土ヶ谷区基幹相談支援センター		メール：	hodogaya-kikan@hodogayayume.onmicrosoft.com	
構成機関	相談支援従事者	1	就労支援センター		発達障害者支援センター	1
	障害福祉サービス事業者	35	医療機関	1	教育関係機関	8
	民間企業		高齢者介護の関係機関		当事者・当事者団体	1
	当事者の家族		権利擁護関係団体・者		大学等	
	公共職業安定所		保健所・保健センター		保育所	
	児童相談所	1	身体障害者相談員		知的障害者相談員	
	民生・児童委員		地域住民代表		区福祉保健センター	1
	基幹相談支援センター	1	生活支援センター		地域ケアプラザ	8
	社会福祉協議会	1	その他	2	合計	61
実施概要	地域における子どもや家庭を取り巻くさまざまな現状を把握し、支援に対する理解を深めるとともに、部会の交流会等を通して関係機関等の連携を図る					
年間目標	<ul style="list-style-type: none"> 子ども部会を"気軽に緩く繋がる事が出来る場"として、多職種との顔の見える関係を構築する機会とする。 保土ヶ谷区版 放デイMAP の冊子作製に向け、各事業所に協力をお願いすると共に横の繋がりの強化を図る 子どもから大人まで、ライフステージに応じた切れ目のない支援についての課題抽出を行い、区域で共有する。 民生・児童委員や地域住民等とも交流できる機会とし、地域に障害理解を広げる。 					
月	活動内容				会議開催日時	
4月						
5月						
6月	交流会 / 場所：保土ヶ谷区役所3階 301・302会議室				6/23（月） 10：00～12：00	
7月						
8月						
9月	勉強会 もしくは 放デイMAP製作打合せ				未定	
10月						
11月						
12月	勉強会				未定	
1月						
2月	年度振り返り / 場所：保土ヶ谷区役所3階 301・302会議室				未定 （月の下旬）	
3月						
必要予定の予算とその内容 講師謝礼金および冊子製作費として ￥50,000						
<p>その他自由記載（部会活動を通して、区の障害福祉についてや区自立支援協議会について、より「こうなったらいいな」「これができたらいいな」などと共有できた課題についてもご記入をお願いします。）</p> <p>今年度からほっとフレンズ実行委員会（子ども余暇部会）が自立支援協議会から独立するが、今後もいくつかの催し物を通じて連携を図れると良い。具体的にはアンケートで挙げられたテーマで学習会を共催するなどの方法を模索したい。</p>						

【様式第1号】

保土ヶ谷区障害者地域自立支援協議会

令和7年度 部会年間計画書

部会名：		地域支えあい研修					
部会長（氏名・所属先）：		佐藤 雄太・ほどがや希望の家		副部会長（氏名・所属先）：		土屋 妙・ダンボの会	
相談支援ボランティアグループしゃべる～む（長島、夢2 福祉会・岩山、ゆめのね・山下、借恵シグナ その他事務局員（氏名・所属）：ル・安東、ほどがや希望の家・金崎 保土ヶ谷区作業所等連絡会研修部（夢2 福祉会・大野・森田、保土ヶ谷区基幹・遠藤・矢板）							
問合せ先	氏名：佐藤 雄太			電話： 045-333-6964			
	所属先：障害者地域活動ホームほどがや希望の家			メール： ten10wan1@bz03.plala.or.jp			
構成機関	相談支援従事者	2	就労支援センター		発達障害者支援センター		
	障害福祉サービス事業者	10	医療機関	1	教育関係機関		
	民間企業		高齢者介護の関係機関		当事者・当事者団体		
	当事者の家族		権利擁護関係団体・者		大学等		
	公共職業安定所		保健所・保健センター		保育所		
	児童相談所		身体障害者相談員		知的障害者相談員		
	民生・児童委員		地域住民代表		区福祉保健センター	1	
	基幹相談支援センター	1	生活支援センター	1	地域ケアプラザ		
社会福祉協議会	1	その他	1	合計		18	
実施概要	保土ヶ谷区作業所等連絡会、ボランティアグループしゃべる～む、保土ヶ谷区自立協との協同事業として保土ヶ谷区のネットワークを活用し、区域における人材育成を目的とした研修を年2回実施する。						
年間目標	年2回の研修を開催し、人材育成を図るとともに、法人や事業所の垣根を超えた職員同士の顔の見える関係を構築することでも、人材定着を図る。						
月	活動内容						会議開催日時
4月							
5月							
6月							
7月	地域支えあい研修 テーマ：地域防災 / 場所：保土ヶ谷公会堂1号会議室（予定）						16日（水） 18:00～20:00
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							
1月	地域支えあい研修 テーマ未定 / 場所：保土ヶ谷公会堂1号会議室（予定）						21日（水） 18:00～20:00
2月							
3月							
必要予定の予算とその内容 研修講師謝礼金 ¥50,000×2回分= ¥100,000							
その他自由記載（部会活動を通して、区の障害福祉についてや区自立支援協議会について、より「こうなったらいいな」「これができたらいいな」などと共有できた課題についてもご記入お願いします。） 各事業所の職員が新人の時から区外部の何らかの部会に所属し、自分の事業所以外の場所で横のつながりが持てるようになると良い。そうすれば、自身の事業所の外にも目を向けることができるし、視野を広げるきっかけづくりができるのでは。そのためには、各事業所の管理者等に協力いただき、保土ヶ谷区を担う人材を育成するための連携が必要。							

部会名：		障害福祉のお仕事フェア				
部会長（氏名・所属先）：		野口・地域活動ホームゆめ		副部会長（氏名・所属先）：		
希望の家：島田氏、ダンボの家：原田氏、ハンディジャンプ：鈴木氏、たちほ도가や：荒井氏 その他事務局員（氏名・所属）：同愛会：柘野氏、夢21：岩山氏、光風会：廣井氏、幸会：阿部氏、サービス協会：楠田氏、白根学園：石川氏 ふれんど45：豊田氏、基幹相談：吉田						
問合せ先	氏名：	野口 広晃		電話：	045-340-3360	
	所属先：	ほ도가や地域活動ホームゆめ		メール：	hiroaki.n@hodogayayume.onmicrosoft.com	
構成機関	相談支援従事者		就労支援センター		発達障害者支援センター	
	障害福祉サービス事業者	15	医療機関		教育関係機関	
	民間企業		高齢者介護の関係機関		当事者・当事者団体	
	当事者の家族		権利擁護関係団体・者		大学等	
	公共職業安定所		保健所・保健センター		保育所	
	児童相談所		身体障害者相談員		知的障害者相談員	
	民生・児童委員		地域住民代表		区福祉保健センター	1
	基幹相談支援センター	1	生活支援センター		地域ケアプラザ	
社会福祉協議会	1	その他		合計	18	
実施概要	年1回、「障害福祉のお仕事フェアinほ도가や」を開催し、このイベントを通して障害福祉の仕事のPRを行うとともに、福祉業界の人材の拡充を図る。					
年間目標	『障害福祉のお仕事フェア in ほ도가や』を保土ヶ谷区内の福祉事業所との協働で開催し、障害福祉に携わる人材の発掘、確保を図る。					
月	活動内容				会議開催日時	
4月						
5月						
6月						
7月						
8月	後援、共催申請依頼					
9月	保土ヶ谷区内参加事業所募集 第2回 実行委員会				実行委員会： 毎月第1水曜 (予定)	
10月	第3回 実行委員会					
11月	第4回 実行委員会					
12月	第5回 実行委員会					
1月	第6回 実行委員会					
2月	第7回 実行委員会					
3月	第8回 実行委員会					
必要予定の予算とその内容 法人型地域活動ホームの区連携事業予算 ￥600000						
その他自由記載（部会活動を通して、区の障害福祉についてや区自立支援協議会について、より「こうなったらいいな」「これができたらいいな」などと共有できた課題についてもご記入をお願いします。）						